

システムチャート

		CCT-HD20	CCT-HD22
色覚検査	アダプティブ	○	○
	全閾値	○	○
コントラスト検査	無彩コントラスト		○
	高コントラスト		○
	ガボール		○

仕様

インターフェース	LANポート X 2、USB 3.0 ポート X 4
本体寸法	541(W) x 352.9(H) x 71(D)mm
本体重量	7 kg
電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	100W



ColorDx<sup>®</sup> CCT<sup>HD</sup>

シンプルな検査で、L・M・S錐体の  
コントラスト感度を詳細に個別測定

さらにコントラスト感度検査を追加搭載しました。

ColorDx CCT-HDは、  
新しい高解像度な色覚・コントラスト検査装置です。

# ColorQ CCT<sup>HD</sup> 20/22

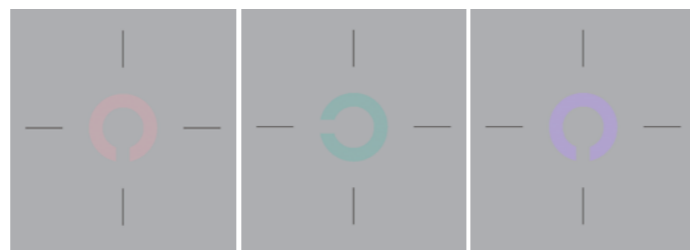


色覚検査のニュースタンダード  
CCT-HDはコーナン・メディカルが米空軍航空宇宙医学校  
OBVA (Operational Based Vision Assessment) 研究所と  
CRADA (共同研究開発契約) に基づいて開発した新しい  
色覚検査装置です。

CCT-HDは、これまでの錐体コントラスト検査 (CCT) の強みを活かしながら、まったく新たなアーキテクチャーのもとに開発されました。ヒトの色覚特性に関する新しい情報を提供します。

## Key Features: 20・22共通の特徴です

- 各錐体を個別に測定
- ランドルト環を使った分かりやすい検査
- 使いやすい4ボタン式レスポンスパッド
- すばやく直感で操作できる段階式のキャリブレーション機能
- 低コントラスト範囲の拡張検査を搭載
- 錐体のコントラスト感度を高精度に測定
- 図表による充実した結果報告
- 同一患者の検査経過を自動解析

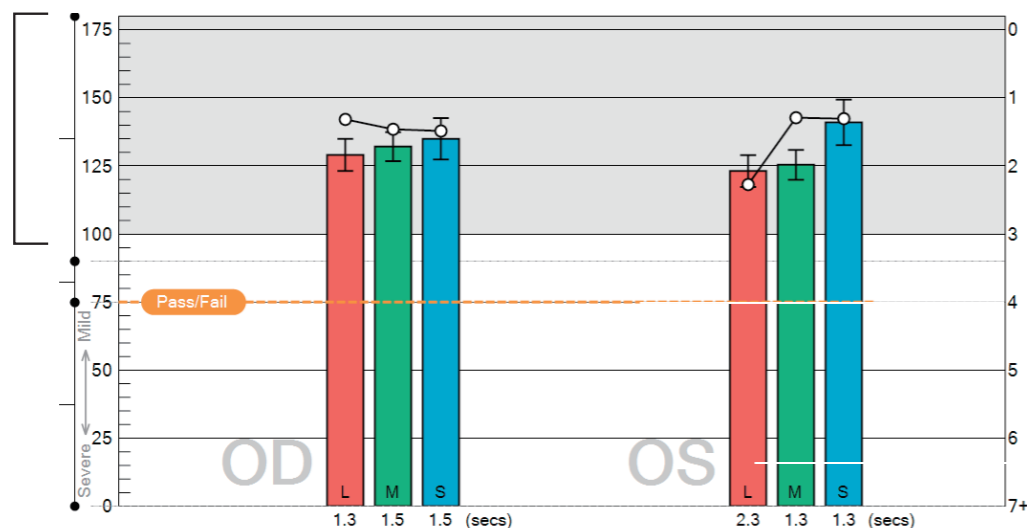


回転するランドルト環の向きを判読することで、L(赤)、M(緑)、S(青)の各々の錐体機能を評価します。  
検査はシンプルに上下左右4方向の向きを答えるのみです。



オリジナルの4ボタン式レスポンスパッドを使用して、検査を簡単に実行できます。

従来の錐体コントラスト検査では得られなかった新しい情報



結果の一例。左右両眼の3つの錐体すべてが高感度の色覚を示す例。  
「Pass/Fail」ライン (スコア=75) は、USAFのパイロットに対する判断基準に基づきます。

## コントラスト感度検査を新搭載!

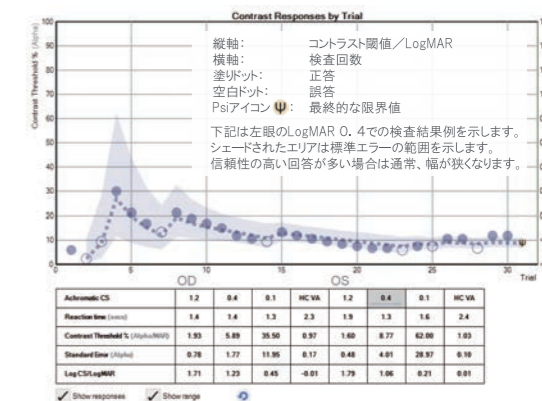
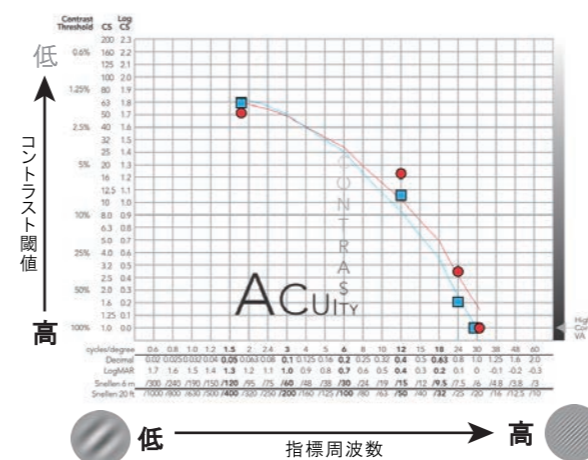
※この機能はCCT-HD22のみに搭載されています。

## 2種類の指標を搭載: 正弦格子縞&ランドルト環

空間周波数特性(MTF)を用いた正弦波格子縞となじみのあるランドルト環の2種類のコントラスト感度検査を搭載しています。



## コントラスト感度検査 結果例



「Contrast Responses by Trial」レポート画面の一例  
左右眼の各検査パターンの詳細をインタラクティブに閲覧できます。